

令和元年5月16日

報道関係者 各位

和歌山県有田川町

## 有田川町×龍谷大学 プロジェクト始動！ - ぶどう山椒の発祥地を未来へつなぐ -

5/29(水)、30(木)龍谷大学生がぶどう山椒を取り巻く環境を現地で学ぶ

有田川町はぶどう山椒の発祥地であり、全国有数の産地ですが、高齢化等による離農、後継者や生産量の減少が深刻化しています。

当町では産地振興を目的に、昨年度地元高校生とトップシェフとともにぶどう山椒や産地情報を外部発信してきました。

この度、龍谷大学(京都府)経営学部の学生と協働し、市場調査、産地の認知向上および一般企業との協力体制を構築し、一般消費者等へのプロモーションを図ることとなりました。当町と同大学が協働するのは今回が初めてです。

プロジェクトの一環として5/29、30で学生21人が現地入りし、ぶどう山椒の魅力、流通状況、生産者や産地の抱える課題の聞き取り等を行い、産地振興を目指します。

### ■今回の取り組みと日程

高齢化等による離農が進むなか、集落で団結し、意欲的な活動を続ける境川区に学生21人が訪問し、生産者との交流やぶどう山椒園地での収穫体験を行います。また、ぶどう山椒を取り扱う企業等(JAありだ、(株)全笑、かんじゃ山椒園)から流通状況や顧客からの反応等を聞き取り、ぶどう山椒を取り巻く環境を学びます。

#### ①収穫をとおした生産活動

5/29(水) 11:30 ~ 16:30 @有田川町境川区内

#### ②企業等への聞き取り

5/30(木) 9:30 ~ 12:00 @古民家の宿「やすけ」(有田川町清水1065)

※お手数ですが詳細はお問い合わせください。

### ■ぶどう山椒

和歌山県は山椒の生産量が全国一(シェア54%)で、当町は有数の産地です。ぶどう山椒は1830~1844年頃に突然変異で有田川町に発祥し、その実がぶどうのようにたわわになることからぶどう山椒と名付けられました。ぶどう山椒は国内消費に留まらず、世界星付きレストランでも採用され、海外からの注目を浴びています。しかし、高齢による離農や後継者不足から産地を維持することが難しく、現在大きな転機を迎えています。



ぶどう山椒

### ■取材申込

取材希望の方は下記にご連絡くださいますようお願いいたします。

有田川町産業振興部産業課 担当：垣谷、白川  
TEL：0737-52-2111(代表) mail：kakitani.h@town.aridagawa.lg.jp  
龍谷大学学長室(広報) 担当：山田  
TEL：075-645-7882

※取り組み後の写真提供も可能です。